

授業科目 養護実習

【担当教員名】 石原 美由紀	対象学年	4	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	4	時間数	120
【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎
【概要・一般目標：G10】 職員の一員である養護教諭には、専門職としての実践から積み上げられた理論と専門的理論を実践に応用できる能力が求められる。養護実習では養護に関する科目学習を統合し、学校教育や児童生徒の理解を基盤に「児童生徒が自ら健康に生きて行こうとするセルフケア能力を育む」ことを目指した健康支援の考え方や方法を学ぶ。それらを通して養護教諭の役割を理解し学校保健活動を行う基礎的実践力を養う。				
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 実習校の特性に基づいた教育計画および学校保健活動の実際を理解する。 2. 保健室の機能および養護教諭の役割について理解する。 3. 児童生徒の健康課題とセルフケア能力を伸ばすための健康支援の実際を理解する。 4. 児童生徒の健康課題を解決するための組織的な支援方法の実際を理解する。 5. 学級および保健室における保健指導を実践する。				
回数	授業計画・学習の主題		SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	実習校での実習（3週間）		1-5	担当：石原 美由紀
【使用図書】	<書名> <著者名> <発行所> <発行年・価格 他>			
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	養護教諭コース科目で活用したテキスト・配布資料の全て			
【評価方法】 実習態度、実習目標の達成度、記録物の提出により総合的に評価する。	【履修上の留意点】 教育実習生は、看護専門職かつ教育職員である養護教諭を目指す者として自己の言動に責任を持ち、主体的に学習に取り組み、社会性を身につけるよう心掛けてください。また、状況変化に対して臨機応変に対応できる判断力と柔軟性を身につけるよう努力してください。			